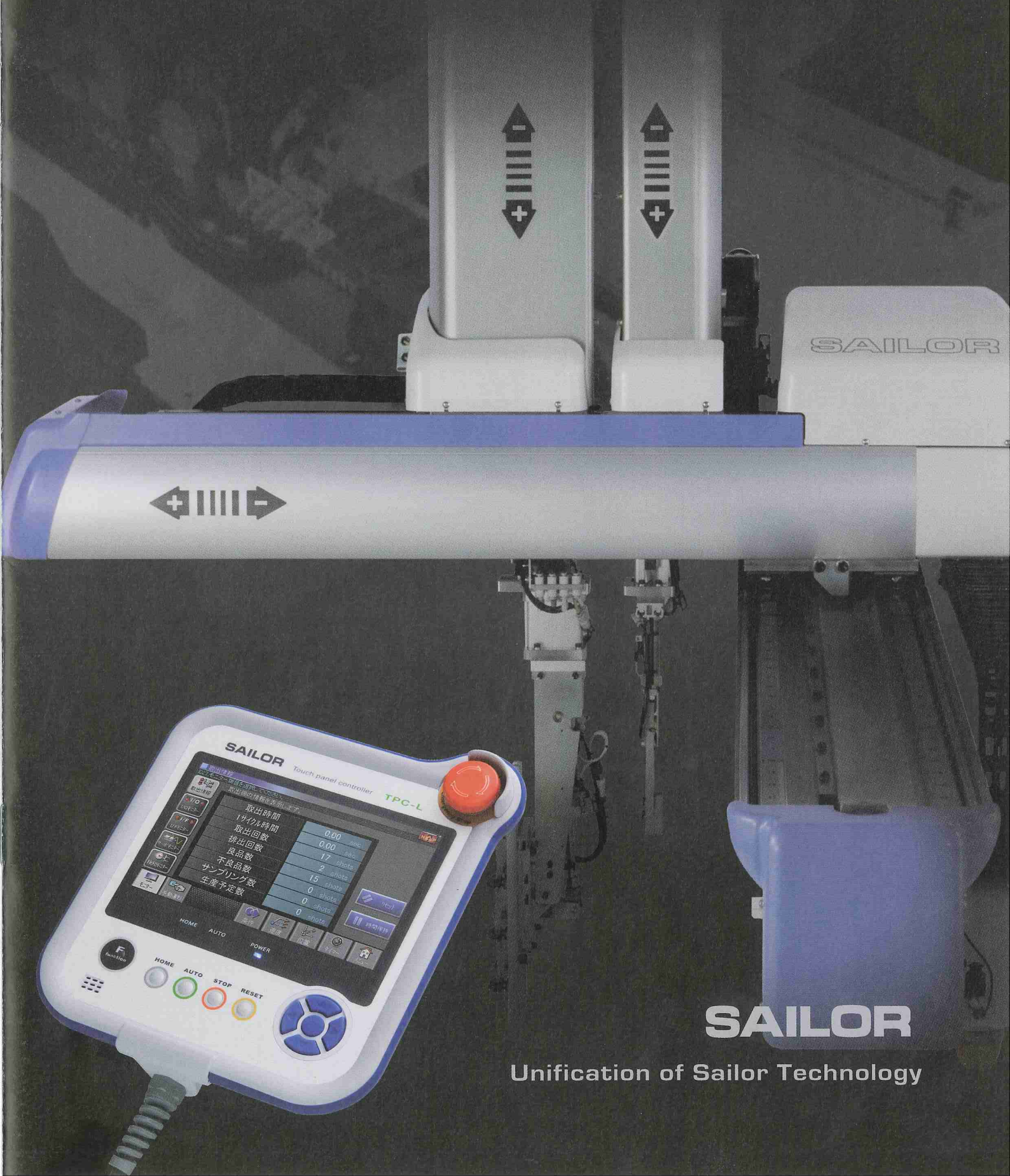


RZ- Σ II

■ 高速&高精度取出機

Sigma



SAILOR



SAILOR

Touch panel controller

TPC-L

取出時間	0.00	sec.
1サイクル時間	0.00	sec.
取出回数	17	shots
不良品数	2	shots
サンプリング数	15	shots
生産予定数	0	shots
	0	shots

SAILOR

Unification of Sailor Technology

■ RZ-Σ(シグマ) IIシリーズは、セーラーのロボット取出機の新しいスタンダードモデル。ユーザーの声にお応えする多彩な機能を装備しています。

高速/高精度取出機 新時代のスタンダードモデル

高効率

高性能

省エネ

● 剛性の向上

全体に従来の機種を上回る高い剛性を実現。ブレや騒音を格段に低減し、耐久性を向上させています。



■ 独自開発による、剛性の高い最適断面形状の水平フレームを採用しています。

● シンプル&強靱

全軸にラック&ピニオン機構を採用。耐久性、駆動性の向上とともに、シンプルな構造が生み出す機能的でスタイリッシュなフォルムを実現させています。



■ 全軸にラック&ピニオン機構を採用しています。2プレート仕様から3プレート仕様への変更が容易です。

● 確かな操作性

7インチワイド画面のタッチパネルコントローラーは、軽量でコンパクト。シンプルで確かな操作性を実現させています。オプションでは、業界初の無線ハンディコントローラーも使用可能です。



■ 視認性と使い勝手を追求したタッチパネル画面を採用しています。
コントローラー: 詳細は次ページ

● 使用エア量を40%減

従来に比べ使用するエアの量を40%低減し、消費電力を大幅に減らす省エネ設計を実現。CO2排出量の削減にも貢献します。

(オプション)

省エネ!

■ 取出ドライサイクル

0.8秒以下

■ ドライサイクル

5.0秒以下

※上下ストローク800mm、横走行1400mm: RZ-200ΣIIにて計測
(当社規定の測定条件による)

Unification of Sailor Technology

RZ-Σ

● Design

RZ-ΣIIの備えた高性能『強靱・堅牢・高速・精密』に相応しいスタイリングを追求。フレームを独自の曲線断面で構成し、スタイリッシュでかつ強靱なボディを実現させています。スピード感あふれるシンプルなボディと、精悍なホワイト&マリブルーのコンビネーションカラーは、近代的な工場にマッチし作業環境の向上にも貢献します。

Touch Panel Controller

機能性を追求したフォルム

本体周囲に配したブルーの軟質樹脂は、内部への衝撃を緩和させます。両手で安定してホールドできる「両手グリップ方式」の採用のほか、操作時、緊急時を考慮したボタン配列など、全てに機能的なデザインを追求しました。

高性能CPU搭載

高性能CPU搭載により、ティーチングをはじめとする多彩な機能が充実し、ディスクレス構造で高い信頼性を誇ります。

5カ国語対応

文字表示は5カ国語(日本語、英語、韓国語、タイ語、中国語)に対応しています。



新デザインの大画面タッチパネル

WVGA(800×480)、24万色の7インチワイド・フルカラータイプのタッチパネルを採用。

識別しやすくデザインしたアイコン、視認性を考慮したタッチスイッチ、適切な画面レイアウトで、確かな操作性を実現させています。

5軸を1画面での操作が可能で、操作したい項目を瞬時に切り替えられるメニューバーを配置しています。

カメラ (オプション)



リモート機能でインターネットを経由して、リアルタイムに取出機の状態を確認できます。

LANポート



本体下部に配置することにより、ケーブルの扱いが軽快になり、一層使い易くなりました。(LANケーブルはお客様でご準備下さい。)

USBポート



USBポートを2基搭載。USBメモリー、無線LAN機器が使用できます。USBメモリーには金型データが保存でき、データのバックアップが容易です。アラーム履歴、操作履歴も保存可能。生産性や工程管理の向上などに拡張性の高い機能です。(USB接続機器は付属されておりません。)



画面は、はめ込み画像です。

メインメニュー画面

新規にデザインされた識別しやすいアイコンを配列しています。全ての画面で、タッチスイッチは機能ごとに色と形状で差別化され、スイッチのON・OFFも視覚的に認識できます。

リモート機能 (オプション)

LAN(無線LAN可)とカメラ(オプション)を使用することにより、インターネットを経由して現場の状況をデスクから観察およびデータ収集機能を備えています。(Windows接続設定)

無線機能 (オプション)

無線ユニットを装着することにより、ハンディコントローラによる無線操作が可能となります。これにより反操作側などタッチパネル本体を移動しにくい場所での操作が容易になります。機能は、位置、タイマー、速度、加減速などの教示操作、手動操作、ステップ確認操作、原点復帰操作、SV操作、各種モニターで、1台のハンディコントローラで複数台の取出機に対応可能です。



十字キー

十字キーを採用。装置ティーチング時の各軸操作を実感的に行うことが可能です。



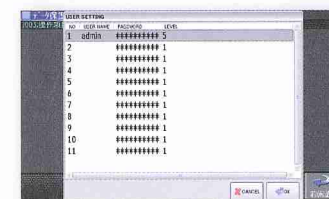
テンキー/衝突防止機能

一目で設定内容がわかるよう軸名称、項目名とともに設定範囲を表示。設定値の入力はテンキーで容易になり、また上下キーの導入で1桁目の加減が簡単に設定ができます。テンキー入力時に最大/最小値を演算し表示する機能を装備することで、衝突防止機能を一層向上させています。



文字編集機能

既存の動作名、ティーチングデータ名、タイマー名などは、任意の名称に変更できます。これにより複数のメーカーの装置を使用している工場でも混乱することがなく、作業員の操作性が向上します。



ログイン機能

管理者1名の他に10名までユーザー登録ができます。管理者を除くユーザーに対してはそれぞれ5段階の操作レベルが設定でき、特定の者だけが操作できるようにすることでより厳密な工程管理が可能となります。



金型データ保管

大切な金型データを、ファイルマネージャー形式によりこれまで以上にわかりやすく整理された状態で保管することが可能です。またメモ機能により、個々の金型データに説明文や注意書きなどを記入することもでき、段取り変えなどの作業性向上にも役立ちます。



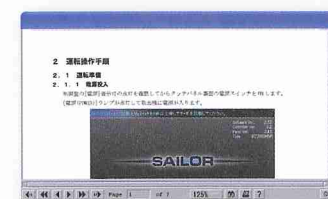
アラーム履歴/操作ログ

異常が発生した際のアラーム履歴とログインして操作を行った履歴がわかりやすく表示されます。USBメモリーへのコピーも可能。操作ログ画面はオプション仕様でログ内容を自由に設定できます。



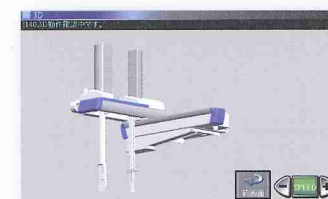
My Pro機能

標準動作内で任意の動作(位置・タイマー・入出力)をStep単位で追加、編集できます。さらに、製品側軸とランナー側軸の動作を個別に設定でき、作成したStep間を任意の回数分繰り返す事が可能です。



ヘルプ機能/取扱説明書

ヘルプ、取扱説明、操作指示、対処指示などの表示が可能。文字のほか、動画/静止画にも対応可能です。(CFカード内に収録)取扱説明書画面(PDF形式)



シミュレーション機能

教示の条件設定の内容をアニメーションで表示します。動作速度は4段階で調整でき、大まかな動作確認ができることで誤設定防止に役立ちます。



画面メモ機能

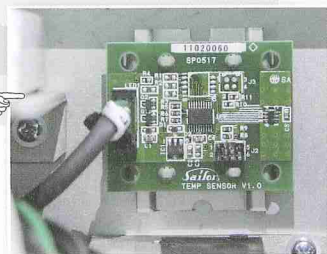
表示画面をそのままUSBメモリーに画面コピーできます。



Specifications

標準仕様

1	薄A12水平制御ユニット
2	製品真空吸着、検知回路
3	製品メカチャック回路
4	チャック回転位置設定
5	製品排出、ランナー排出位置設定
6	製品排出、ランナー排出優先設定
7	製品排出、ランナー排出上下位置設定
8	ランナー走行途中解放(走行中、戻り途中)
9	全軸パレタイジング 各999ポジション
10	水平軸、走行軸パレタイジング方向設定
11	水平軸、走行軸シフトパレタイジング
12	横走行途中待機設定
13	教示データチェック機能
14	ログイン機能
15	アンダーカット外しサーボ動作
16	初期排出、不良品排出、オーバーフロー排出動作
17	連続NG排出停止回路
18	付帯装置連動、インターロック設定
19	上下軸金型接近待機
20	オリジナル曲線動作
21	操作履歴の詳細表示およびデータ保存
22	メンテナンス時期設定、警告表示
23	自動運転中の位置教示(最大±3mm)
24	セーブ運転
25	サンプリングモード
26	生産管理モード
27	マイプロ機能
28	制御ボックス内温度管理



「温度センサー装備」
制御ボックス内の温度が基準値を超えた場合に自動停止します。

オプション仕様

1	AⅢ、AB、D水平制御ユニット
2	容量アップ製品真空2系統回路
3	製品側ランナー吸着回路
4	チャック垂直回転、回転位置設定
5	製品投入2ポジション(上下シフト機能付)
6	横走行端カット動作4ポジション/サイクル
7	横走行端カット方向全軸設定
8	チャック内カット投入位置又は走行途中位置
9	チャックピッチ修正
10	アンダーカット外しエアー動作
11	上下、水平、走行ストローク延長
12	ブローワ仕様
13	真空破壊回路(2系統)
14	省エネ吸着回路
15	製品吸着回路多系統(3系統以上)
16	コントローラー用スタンド
17	無線機能
18	クリーンルーム仕様
19	コントローラー内蔵カメラ
20	リモート機能

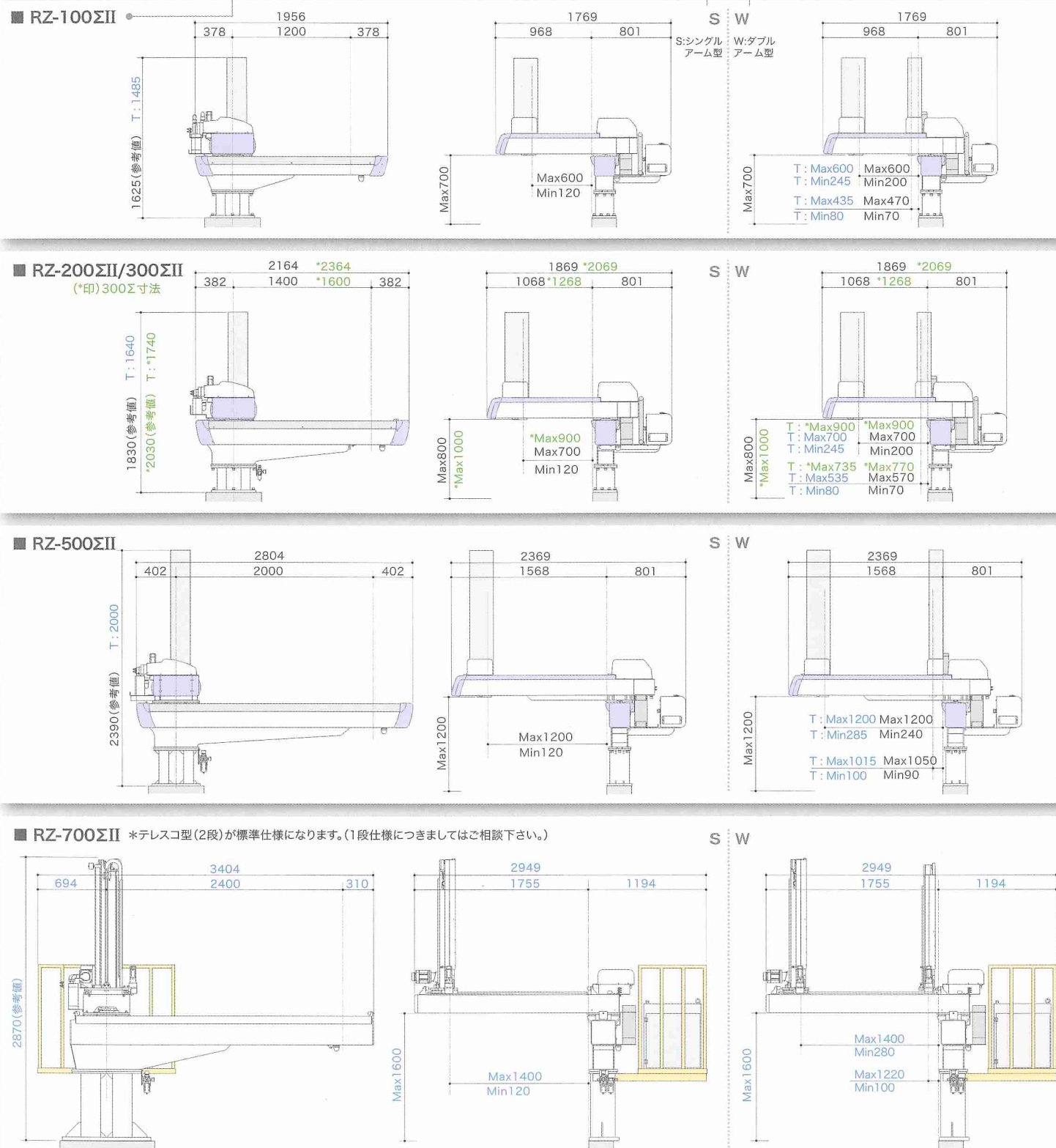
※オプションの組み合わせによっては、制御容量、電磁弁数が不足する場合がありますので事前にご相談ください。

電 源	AC200V±10% 50/60Hz 3Φ
最大所要電力	3~6kVA
常用空気圧	0.5~0.6MPa
最大許容空気圧	0.97MPa
駆動方式	ACサーボモータ
位置繰返し精度	±0.1mm
最大可搬重量 (チャック重量含む)	10kg: RZ-100ΣII~300ΣII (標準ストローク、薄A12水平使用時) 25kg: RZ-500ΣII~700ΣII (標準ストローク、AⅢ水平使用時) ※最大可搬重量はメーカー奨励値です。動作速度等の調整によっては表示値以上の搬送も可能です。

取出機形式の表示法

RZ -	ΣII	- M
横走行型取出機	対象形成機の型締力	シリーズ
上下ガイド数	取出方向	上下ガイド方式
S: シングルアーム型 W: ダブルアーム型	R: 操作側 L: 反操作側	無記入: 標準(1段) T: テレスコ型(2段)
サーボモータ軸数	速度仕様	
3: 3軸(シングルアーム型) 5: 5軸(ダブルアーム型)	H: 高速仕様 L: 標準仕様	

寸法図 unit:mm



※ RZ-700ΣIIは先端カバーデザイン他、他機種とは形状が異なります。

信頼のブランド

SAILOR セーラー万年筆株式会社

ロボット機器事業部 URL: <http://www.sailor.co.jp/robotics/>
E-mail: info@robot.sailor.co.jp

- 東 京 〒198-0024 東京都青梅市新町6-15-27
TEL: 0428-31-8711 FAX: 0428-31-8717
- 東 北 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3-15-3
グランディール泉中央401
TEL: 022-204-4929 FAX: 022-204-4953
- 大 阪 〒578-0984 大阪府東大阪市菱江3-15-29
TEL: 072-966-0218 FAX: 072-966-0223
- 広 島 〒737-0883 広島県呉市天応西条2-1-63
TEL: 0823-38-7656 FAX: 0823-38-8012

The Sailor Pen Co., Ltd.

Robotics Division

■ JAPAN

The Sailor Pen Co., Ltd. Robotics Division
6-15-27 Shinmachi Ome-city, Tokyo 198-0024
TEL: 81-428-31-8711 FAX: 81-428-31-8717

■ USA

Sailor Automation, Inc.
981 Via Rodeo Placentia, CA 92870 U.S.A.
TEL: 1-714-528-7711 FAX: 1-714-528-0044
URL: www.sailorautomation.com
E-mail: info@sailorautomation.com

■ THAILAND

The Sailor (Thailand) Co., Ltd.
89/1 Moo 5 Romklow Rd., Klong Sampraves,
Lardkrabang Bangkok 10520 THAILAND
TEL: 66-2-737-8391 FAX: 66-2-360-8724

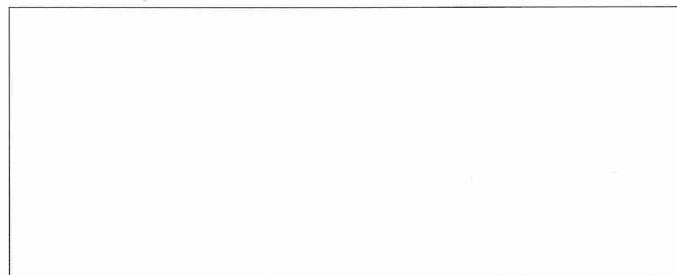
■ VIETNAM

The Sailor (Thailand) Co., Ltd. Hanoi Representative Office
1701, A Tower, Keangnam Hanoi,
Pham Hung Blvd., Cau Giay District, Hanoi, VIETNAM
TEL: 84-4-3995-3313 FAX: 84-4-3995-3313

■ 中国

写楽精密機械(上海)有限公司
中国上海市嘉定区復華路33号D幢1楼
TEL: 86-21-5990-7010 FAX: 86-21-5990-7016

取扱店/Representatives



- カタログ中の仕様その他は、不断の研究・改良によって予告なく変更することもありますのでご了承ください。
- Please note that the specifications and other information within this catalogue may be revised without notice, due to our ongoing product research improvement efforts.